さいたま市立内谷中学校

白いノート

教育目標　・進んで学ぶ　・心豊か　・たくましく

令和５年８月２９日　　さわやか相談室　℡ 048-865-7573

〒336-0034　さいたま市南区内谷 6-10-1　℡ 048-861-7571　http://uchiya-j.saitama-city.ed.jp

共に

校　長　髙山　俊介

新型コロナウイルス感染症の５類移行後初めての夏休みは、全国各地でお祭りや花火大会などが何年かぶりに通常開催され、過剰にディスタンスを気にすることなく、多くの人が共に日本の夏を楽しめたことでしょう。生徒達も大会やコンクール、発表会、地域の行事などに参加し、真剣なまなざしや笑顔、顔に悔恨の色が表れた瞬間など生き生きとした姿を多く見ることが出来ました。特に嬉しかったのは、コンクールの役員でアテンドしていた本校の生徒が目の悪いご高齢の方を席まで丁寧に案内した光景が大変美しかったと連絡いただいたこと、オリ・パラの競技場の一つである東京アクアティクスセンターにおいて開催された水泳の関東大会における生徒の雄姿・力泳を見ることが出来たことでした。

ところで、今年の夏は地球規模の気候変動の影響により、日本でも災害級の暑さが連日続き、活動時の熱中症防止にとても気を遣う夏でした。本校では、令和３年度より下のような環境整備をし、「暑さ指数」による「厳重警戒」の数値時には、注意喚起の校内放送をいれたり、「危険」の数値となった時には、空調などの環境下でなければ活動を原則中止にしたりしています。また、昨年より、学校保健委員会において、企業の専門家を講師として招聘した「熱中症予防講習会」の実施や、７月の週休日及び夏休みの１２時から１５時は水泳部以外の部活動は、空調などの環境下でない限り、活動をしないこととしています。

＜本校の熱中症防止対策に関する環境整備＞

【移動式熱中症指数計】【校内注意喚起放送】

熱中症の危険度を把握

外に常設した気温・湿度計の数値を職員室の表示パネルに送信し、

「熱中症対応セット」
校内４か所に配備

さて、冒頭のような夏でしたので進路選択が本格化する２学期に向けて多くの３年生が、進学フェアや上級学校の体験活動などに参加したことでしょう。そんな３年生に個人での取組に見える進路選択は、次のことを今一度確認してほしいと思います。それは、「自分だけが大変ではなく、学年及び同世代の全ての中学３年生が同じである。故に情報や想いの共有や周囲への配慮をし、家族などからの支援を受け、共に自分の目標に挑戦していくことが可能性を広げていく。」です。また、９月開催の合唱祭を皮切りに、大きな行事が多い学期なので、仲間と課題に向き合い、解決に向けて力を尽くすことを通して達成感と成就感を味わい、共に大きく成長することを期待しています。さらに、本校では令和３年度より、市教育委員会の委嘱を受け、「小・中一貫教育」の学校課題研究を推進し、その成果発表の時期となります。本研究は、「さいたま市小・中一貫教育」の基本方針に則り、義務教育期間を見通し、「学校間の弾力的な人事配置」「兼務教員による連携」「小・中合同研修会の実施」「小・中合同の学校行事等における交流」「児童会・生徒会の連携・協働」などの指導体制の構築に重点をおきました。特に、地域の特性を考慮するとともに学習基盤の形成を目指し、本校、沼影小、浦和大里小との 3000 人規模の合同避難訓練・引渡し訓練の実施や小学校５年生からの学習による中学校１年生での「普通救命講習Ⅰ」の資格取得について研究し、「自助」はもとより「共助」共に助け合う資質・能力の育成に努めております。保護者・地域の皆様、２学期も引き続きご支援いただきますよう、お願い申し上げます。